

ジャパンSIMカード HanaCell

まだ使えません

ご注意) このSIMカードは、まだ使えません。下記リンクからアクティベーションのお申込を行ってください(初回のみ)

<http://japan.hanacell.com>

日本時間9:00~19:00は、通常2時間以内に回線が開通します。時間外や混雑時には、開通までに最大で24時間かかる場合がございます。

オンラインでアクティベーションをお申込みする際、携帯電話番号とSIMシリアルナンバーの情報が必要です。



携帯電話番号: 070-080-090

から始まる携帯電話番号をご利用いただけます

→ (例) 070-1234-5678

SIMシリアルナンバー:

8981から始まる番号



→ (例) K8981200012345678901

SIM PINコード 9999

SIMカードを挿入する前に...

→ モバイルデータ通信(有料)を使わない場合

普段モバイルデータ通信をご利用されている場合、SIMカードを差し替えただけでジャパンSIMカードのデータ通信がオンになり、データ通信費が発生いたします。モバイルデータ通信のご利用を希望されない場合は、SIMカードを差し替える前に、まずWiFiへ接続してください。その後、SIMカードを携帯に挿入し、モバイルデータ通信をオフにしてください。

[設定]>[無線とネットワーク]>[モバイルネットワーク]>[モバイルデータ通信]をオフ

モバイルデータ通信(パケット通信)が本体側で正しくオフに設定されていないと、WiFiに未接続またはモバイルデータ通信が優先される場合など、気づかぬうちにモバイルデータ通信が発生します。発生したデータ通信費用はお客様のご負担となります。ご利用の本体によりオフ設定は異なります。正しく設定していただけますよう購入元またはメーカーにてご確認ください。

SIMカードを挿入する

ジャパンSIMカードはマルチカットにて提供しております。

SIMカードを外枠から取り外し、必要なサイズ(ナノ、マイクロ、通常)に指で抜き取ってから本体に装着してください。装着方法は機種により異なりますので、本体の取り扱い説明書をご確認ください

※「SIMカードが挿入されていません」またはそれと似たメッセージが表示された場合は、SIMカードが正しく認識されていません。その場合はSIMカードを一度取り出し、金属部分をきれいな布でふき取った上で正しい方向で入れなおしてください

携帯電話機の3G電波の設定

ご利用の電話機が日本用の3G周波数に対応していないと、日本で電波を拾いません。3Gを有効にする設定は、

[設定]→[もっと見る]→[モバイルネットワーク]→[優先ネットワークタイプ]→[2G/3G/4G/4G LTE]を選択

※ジャパンSIMカードは日本以外では圏外となります
※LTE対応のAndroidではLTE電波に接続可能

モバイルデータ通信(有料)

① [設定]→[もっとみる]→[モバイルネットワーク]→[アクセスポイント名] から新しいAPNを作成

名前: sb
APN: plus.4g
ユーザー名: plus
パスワード: 4g
MCC: 440
MNC: 20
※上記以外の項目はそのまま でAPNを保存してください

②新しく作成されたsbの横にある丸いアイコンが選択されていることを確認

③[設定]>[もっとみる]>[モバイルネットワーク]から[データ通信を有効にする]をオン

指定APN以外を利用された場合、従量課金となり高額になりますので、ご注意ください

※フィーチャーフォン(ガラケー)ではモバイルデータ通信はご利用いただけません

電話をかける

国内電話をかける> 電話番号を市外局番から入力

例) 日本の番号(03-4550-1525)にかける

03 4550 1525

国際電話をかける> 0063 の後に、**国番号、市外局番の最初の「0(ゼロ)」を省いた相手先電話番号**

の順に入力

例) ハナセルUS (888-634-8226) にかける

0063 1 888 634 8226 ※[1]は米国の国番号

※日本の緊急通報は、**警察110、消防・救急119**(無料)

テキスト(SMS)を送る

→ 日本国内の携帯電話宛にSMSを送る

宛先に次のように**相手先電話番号**を入力し送信

例) 日本の番号(090-6666-5555)にSMS送信

090 6666 5555

→ 海外にSMSを送る

[+]、国番号、市外局番の最初の「0(ゼロ)」を省いた相手先電話番号の順に入力

※[+]の表示方法は携帯電話機によって異なります

例) アメリカの番号(646-123-4567)にSMSを送信

+ 1 646 123 4567 ※[1]は米国の国番号

日本語対応機種なら、日本語でやり取りができます
※回線会社より料金、サービス内容等を記載したSMSが届く場合がありますが、当サービスとは一切関係ありません

(参考) 電話をかけてもらう

→ 日本国内から電話をかけてもらう

携帯番号を、そのままダイヤルしていただきます

→ 日本“以外”の国から電話をかけてもらう

各国の**国際電話発信番号**の後に、**日本の国番号**、**最初の「0(ゼロ)」を省いた電話番号**をダイヤル

例) アメリカからジャパンSIMカード
(080-6018-5555)にかけてもらう

011 81 80 6018 5555

留守番電話

1件3分の伝言を、最大20件48時間保存されます

→ 携帯電話からメッセージを聞く

- ① [1416]をダイヤル(有料)
- ② [1]でメッセージを再生、[7]で削除、[9]で保存

→ 留守番電話をオフ・オンにする

- ① [1406]をダイヤル(無料)
- ② アナウンスの後に、オフなら[400#]を、オンなら[431#]を押す

PINコードとPUKコードについて

【SIM PINコード】 SIMカードに設定されている暗証番号。PINコードをオンに設定すると、電源を入れるたびにPINコードの入力が必要になります。紛失・盗難に備えて、コードを変更しPINコードをオンに設定することをおすすめします。設定方法は、ご利用の携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。

【PUKコード】 PINコードを3回誤って入力すると、PINロックがかかり、SIMカードが利用できなくなります(画面上に「SIMcard blocked」または「PIN blocked」と表示)。PINロックの解除に必要な暗証番号がPUKコードです。PUKコードを10回誤って入力するとSIMカードが無効となり、新しいSIMカードが必要になります。(画面上に「SIM card rejected」または「PUK blocked」と表示)

PUKコードが必要となりましたら、すぐにカスタマーサポート(info@hanacell.com)までご連絡ください

トラブルシューティング①

→ 電波が入らない

- ・ 開通申請(アクティベーション)はされていますか
- ・ 条件にあった携帯電話でご利用されているか確認
- ・ 携帯電話の電源をオフにし、再びオンに
- ・ 場所を移動し、電源を入れ直す
- ・ 機内モードがオンになっていないか確認
- ・ ソフトバンクのネットワークに手動で接続する
[設定]→[もっと見る]→[モバイルネットワーク]→
[通信事業者]→検索が完了したら、ソフトバンクを選択
※接続が完了したら、自動選択に戻す

トラブルシューティング②

→ モバイルデータ通信ができない

- ・ 電波が入っているかご確認ください
- ・ [モバイルデータ通信]がオンになっているか確認する
- ・ APNを確認【モバイルデータ通信(有料)】を参照

→ SMSが使えない

- ・ 送信先の番号を確認
※キャリアメール宛や0063をつけた番号には送れません
- ・ メッセージセンター番号「+819066519300」が保存されているか確認

※詳細はサポートサイトをご覧ください

マイハナセル・お客さまサポート

明細書、トラブル対策法などの参照は、マイハナセルへ

<http://www.hanacell.com/support>

Eメール

info@hanacell.com

米国フリーダイヤル

1-888-634-8226

ニューヨーク時間 9:00~17:00(月~木) 9:00~16:00(金)
カリフォルニア時間 6:00~14:00(月~木) 6:00~13:00(金)

日本からお問い合わせ

日本国内の番号はごさいません

日本国内からハナセルの米国フリーダイヤルにかけられます。ハナセルSIMからかける場合は無料、その他の回線からはアメリカまでの国際電話料金がかかります。営業時間外は、Eメールでお問い合わせいただければ、なるべく早くご返信いたします

盗難・紛失による回線の一時停止・再開

営業時間外でも、直ちに1-888-634-8226におかけください。音声ガイダンスに従いお名前、携帯電話番号をお残してください

ハナセルの最新情報をフォローしよう!

スマホでハナセルをフォローしよう

SNSだけのお得なキャンペーンも随時実施中です!

※TwitterアプリのみPlay Storeからの無料ダウンロードが必要です
また、ご利用前に各アプリのアップデートをおすすめします



HanaCell_CS



hanacell



hanacell.us